

広報 あいづばんげ 10

2018
No. 650



撮影者：坂下中学校2年 五十嵐友幸さん・金澤聖也さん
今月の表紙は、職場体験で町役場に訪れた坂下中學生が広報記事取材で撮影した1枚です。すてきな写真をありがとうございます!! 2人の職場体験での活躍は11月号に掲載予定です。お楽しみに!

目次 -CONTENTS-

表紙：手をあげて渡ろう! 坂下東小学校・坂下東幼稚園交通安全教室

齋藤町長のスマイルトーク・まちの話題	2	総合健(検)診を実施します	12
平成29年度会計決算	4	国保の窓口～医療費の削減で家計も安心～	13
第5回市町村対抗福島県ソフトボール大会	6	図書室だより・町史編さん調査余話(15)	14
福島県知事選挙	8	お知らせ information	15
町営住宅入居者募集	9	こどもと健康の広場	18
平成31年度保育所新入所(園)児募集	10	会津坂下町防災訓練が実施されました	20
食育だより No.6～ばんげ保育所の取り組み～	11		



平成30年度個人県民税納税優良町村知事感謝状受賞

町民皆さんの納税により2年連続受賞

個人県民税の収納率の向上に貢献した功績により、会津坂下町が優良町村知事感謝状を受賞しました。これは昨年に続いて連続の受賞となります。

贈呈式は8月20日に町役場で行われ、佐久間会津地方振興局長より、齋藤町長に知事感謝状が贈られました。

町は今後も税の公平性を保つために、収納率の向上に努めてまいります。

齋藤町長のスマイルトーク みんなでつくるお祭り



秋祭りも終わり、年明けの初市大曳引きに始まるばんげ4大祭りを毎年盛大に開催できるのも、地域の皆さんのご尽力の賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

みんなで祭りを作り上げるその最たる例は、先に開催された秋祭りではないでしょうか。坂下地区の15自治会が祭りのために制作する山車は、毎年趣向を凝らしたもので、さらに子どもたちによるパフォーマンスも行われ、各町内の老若男女すべての力の結晶だと感じます。

地域ごとにいろいろなお祭りが開催されます。

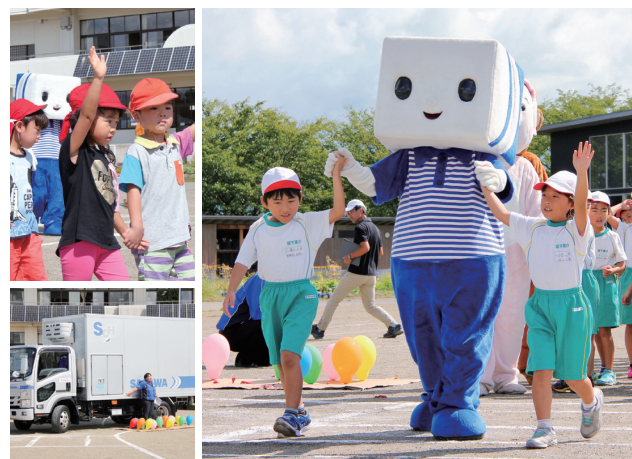
みんなでつくるお祭りがあるからこそ、地域でのつながりが育まれ、このつながりがめぐりめぐって、町の発展につながっていくものです。来年もそれぞれの祭りが盛大に開催できるよう、また、地域でのつながりがさらに育まれ深まるよう皆さんのご協力、お力添えをお願いいたします。



坂下南幼稚園で交通安全教室が開催されました

福島トヨペット様主催「ふくしまキッズマンと学ぼう」開催

福島トヨペット(株)様主催により「友木厚志＆ふぁみれ堂」の皆さんが坂下南幼稚園を訪れ、交通安全教室が開催されました。子どもたちは歌ったり踊ったりしながら「道路に飛び出さないこと」「道路では絶対に遊ばないこと」「横断歩道では、左右確認して手を挙げて渡ること」など交通安全について学び、ふくしまキッズマンたちと、交通ルールを守る約束をしていました。



坂下東小学校・坂下東幼稚園で合同交通安全教室

佐川急便(株)様のご協力で開催

坂下東小学校校庭にて、坂下東小学校と坂下東幼稚園の連携授業として佐川急便(株)様主催の交通安全教室が開催されました。佐川急便のトラックと風船による実験を通して、歩道内でも車に轢かれる危険性があることを学習し、歩道の内側の安全な場所で信号を待つことを確認していました。また、佐川急便マスコットの「はこぶ君」と手を繋ぎ、左右確認し手を挙げて安全な横断歩道の渡り方も学習しました。



県立会津農林高等学校へ内堀雅雄福島県知事が訪問

GLOBALG.A.P. 第三者認証[※]取得目指す取り組みを激励

知事は会津伝統野菜の栽培継承や商品開発、販売に取り組む同校を訪問し、「今頑張っていることは、今後の自分の目標に近づく糧となるはずです。これからも頑張ってください。」と激励されました。また、知事や訪問に同行した齋藤町長は生徒の作った伝統野菜の小菊かぼちゃのプリンや米粉パンなどを召し上がり太鼓判を押しました。

※GLOBALG.A.P.第三者認証…農産物の安全性を示す国際認証



「民家の甲子園」福島大会 最優秀賞を受賞

県立坂下高等学校 全国大会出場決定

第七回「民家の甲子園」福島大会で、坂下高等学校が3年連続で最優秀賞に輝き、全国大会出場を決めました。大会では町の営みや文化を撮影した写真5枚を出品し、町の魅力を発信しました。

生徒は「今年も会津坂下町の魅力をPRしたい。普段通りの自分らしい発表をしたい。」と全国大会への意気込みを語りました。



東北学童相撲・東北女子相撲大会出場者表敬訪問

坂下南小学校・坂下東小学校児童が個人優勝・上位入賞

県学童相撲大会・県女子相撲大会の個人の部で好成績を収めた児童7名が、東北大会出場の報告に訪れました。

児童らは「次の大会でも自分の相撲を取って優勝したい。」と力強く抱負を語りました。



5年女子の部	第2位	菅 真 心 (坂下東小)
4年女子の部	優 勝	渡 部 希暖子 (坂下南小)
4年女子の部	第2位	村 田 悠 佳 (坂下南小)
4年男子の部	優 勝	菅 家 伊 織 (坂下東小)
4年男子の部	第2位	佐 藤 光汰朗 (坂下南小)
4年男子の部	第4位	藤 川 雄 仁 (坂下南小)
6年男子の部	第4位	木 戸 匠 (坂下東小)



東北中学校体育大会出場者が表敬訪問

坂下中学校剣道・相撲・卓球で17名が団体・個人で出場

県中学校体育大会で上位入賞を収めた坂下中学校の生徒が東北中学校大会出場の報告に訪れました。生徒らは「全国中学校体育大会めざして頑張ります。」などと抱負を述べ、次の大会への意欲を燃やしました。

【剣道部】《団体》吉井健尊・久和悠真・木戸聖也・樋口烈・小池斗馬・水野孝紀・大竹海斗・榎原在起
《個人》小池斗馬 (県ベスト8)

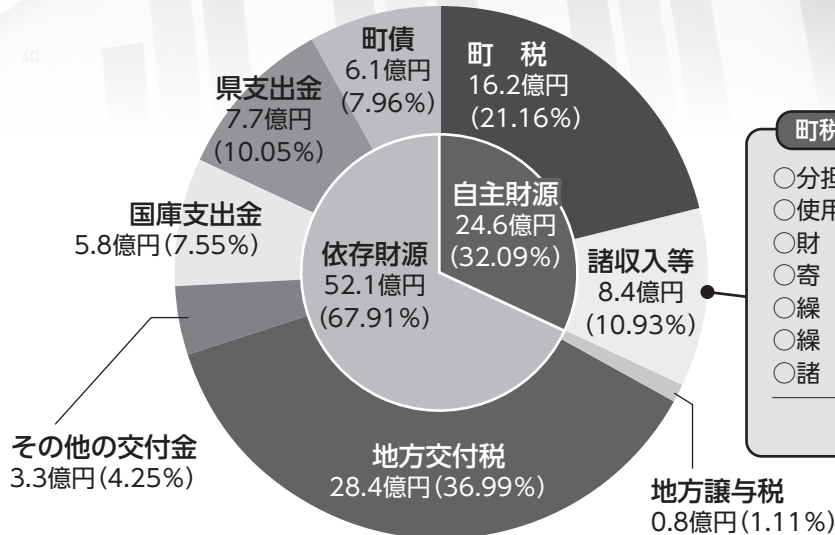
【相撲部】《団体》田崎幸我・星野聖稀・渡部瑠希也・工藤心暖・工藤礼暖・佐藤慎之助
《個人》田崎幸我 (県大会3年5位)、星野聖稀 (県大会2年5位)、工藤心暖 (県大会1年1位)、工藤礼暖 (県大会1年3位)

【卓 球】永山茉奈 (県大会女子オープンシングルスベスト16)

平成29年度 普通会計決算の内容

歳入総額 **76.7億円** (前年度比0.8億円減)

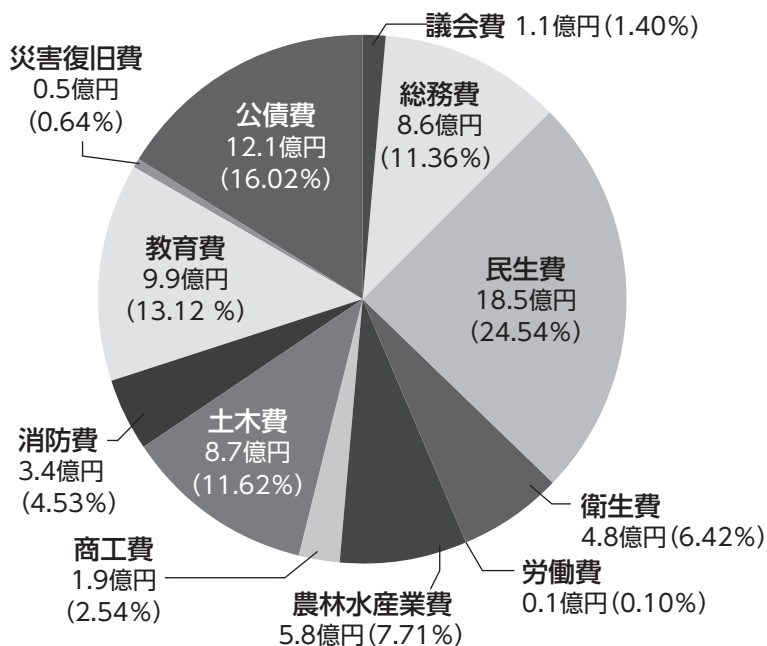
※普通会計とは：一般会計に坂下東第一地区土地区画整理事業特別会計を加えた会計



町税以外の自主財源の内訳

○分担金および負担金	0.5億円 (0.64%)
○使用料および手数料	1.3億円 (1.73%)
○財産収入	0.2億円 (0.23%)
○寄附金	0.3億円 (0.41%)
○繰入金	2.0億円 (2.64%)
○繰越金	1.5億円 (1.94%)
○諸収入	2.6億円 (3.34%)
合計	8.4億円 (10.93%)

歳出総額 **75.4億円** (前年度比0.6億円減)



主な内容

総務費【一般的な事務に】

行政センター建設基金造成事業	0.8億円
地域づくり推進事業	0.5億円
生活路線バス維持対策事業	0.5億円

民生費【福祉の増進に】

広域保育利用調整事業	1.0億円
乳幼児・児童医療費助成事業	0.6億円
子育て支援事業	0.2億円
子育てふれあい交流センター事業	0.1億円

農林水産業費【農林業の振興に】

多面的機能支払交付金事業	1.4億円
福島県営農再開支援事業	0.4億円
ふくしま森林再生事業	0.4億円

土木費【道路や橋の整備に】

除雪対策事業	3.5億円
町道整備事業	0.4億円
町営住宅改修事業	0.4億円

教育費【学校、社会教育の充実に】

学校給食費 (学校給食センター)	1.9億円
通学通園安全対策事業	0.7億円

町民1人当たりが納めた税金	101千円
1世帯当たりが納めた税金	292千円
町民1人当たりに使われたお金	472千円

【町民1人当たりが納めた税金】1,624,007千円÷15,965人
 【1世帯当たりが納めた税金】1,624,007千円÷5,546世帯
 【町民1人当たりに使われたお金】7,542,997千円÷15,965人
 ◎平成29年10月1日時点の人口および世帯数で計算し、千円未満を切り捨てて表示しています。

平成29年度 特別会計決算の内容

会 計 名	歳 入	歳 出
国 民 健 康 保 険	23.3 億円	21.6 億円
後 期 高 齢 者 医 療	1.7 億円	1.7 億円
介 護 保 険	21.7 億円	20.7 億円
水 道 事 業	4.9 億円	4.7 億円
下 水 道 事 業	4.6 億円	4.6 億円
農 業 集 落 排 水 事 業	0.6 億円	0.6 億円
坂下東第一地区土地区画整理事業	2.3 億円	2.3 億円
計	59.1 億円	56.2 億円

主な内容

【国民健康保険】

医療費や健（検）診・人間ドックの費用のうち自己負担分を除いた分の医療機関などへの支払いや健康管理センターを拠点とした保健事業など、加入者が安心して医療を受けられ、長く健康で過ごせるよう取り組みました。この財源の主なものは、国や県などからの補助金のほか、加入者が納める国保税です。国保税の収納率を高め、必要な財源を確保するとともに、医療費の適正化にも繋がるよう努めています。

【後期高齢者医療】

医療費適正化対策や保健事業の推進により、個人の健康に対する自覚と認識を深め、病気の早期発見、早期治療による健康寿命の延伸と医療費の抑制に取り組みました。

【介護保険】

介護予防、重度化防止を重点とした地域支援事業に取り組みました。団塊世代が75歳以上になっていくことから、今後主要介護者の増加、給付費の増加が予想されますので、事業のさらなる推進を図っていきます。

【水道事業】

坂下浄水場倉庫の老朽化に伴い、倉庫の新築工事を実施しました。さらに、新町地内下水道管渠（かんきょ）工事に伴い、延長34mの配水管布設置工事を実施しました。

【下水道事業】

繰越事業として、坂下西処理区の新町、新富町地内で延長64mの管渠工事、坂下中央処理区の緑町地内で延長146mの舗装復旧工事を実施しました。

現年度事業として、坂下中央処理区の緑町、茶屋町地内で延長170m、坂下西処理区の新町、新富町地内で延長131mの管渠工事を実施しました。またマンホールポンプ設置工事1箇所を実施しました。

【農業集落排水事業】

窪倉・合川・陣が峯城・長井浄化センターの維持管理を実施しました。

【坂下東第一地区土地区画整理事業】

家屋移転等5件7棟の補償、整地工事により543㎡を整備しました。

※坂下東第一地区土地区画整理事業特別会計は、普通会計に含まれています。

会津坂下町の財政指標(健全化判断比率)を公表します。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成29年度決算に係る健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）を公表します。健全化判断比率とは、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための指標となるものです。いずれかの数値が早期健全化基準以上である場合、法で定める「財政健全化計画」を策定しなければなりません。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
会津坂下町の比率 (早期健全化基準)	— (15.0)	— (20.0)	14.2 (25.0)	105.9 (350.0)

なお、健全化判断比率とは別の基準である公営企業（水道事業、下水道事業、農業集落排水事業）の資金不足比率について、本町は該当していません。

【平成28年度と平成29年度の比較】

実質公債費比率

市町村の借入金の返済額などの大きさを指標化し、負担がどの程度か示すための比率で、3カ年の平均値で算出されます。

13.9% (H28) → **14.2% (H29)**

<要因>

公営企業への繰出金の増により14.6%となった平成29年度の数値が算定対象となり、平成26年度の数値14.0%が算定対象から外れたため。

将来負担比率

市町村の借入金や将来支払が見込まれる負債分を指標化し、将来の負担を示すものです。

107.5% (H28) → **105.9% (H29)**

<要因>

将来負担額とされる地方債の現在高が減ったことや、退職手当負担見込額が減額となったため。

初戦突破へ向け、新たな挑戦が始まった！

第5回市町村対抗福島県ソフトボール大会



10月13日(土) 開幕

福島県内各市町村の郷土愛を醸成し、交流促進と地域活性化、生きがいのある健康な社会の構築並びにソフトボールの普及を図るとともに、東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して行われる『第5回市町村対抗福島県ソフトボール大会』は県内55市町村が参加して相馬市光陽ソフトボール場で開催されます。

会津坂下町は今大会から須佐勝新監督が就任し、まずは初戦突破を目標にベスト8入りを目指して冬場から自主練習を積み重ね、8月3日から本格的に全体練習をスタートしました。

町民の皆さまの熱い応援をよろしくお願いいたします。

大会日程決定

1回戦

10月13日(土) Cコート

第2試合 午後0時45分
対戦相手：南会津町

◎勝利した場合

2回戦

10月20日(土) Aコート

第3試合 午後0時30分
対戦相手：小野町vs国見町の勝者

試合会場

相馬市光陽ソフトボール場
相馬市光陽4丁目2-5

※天候などにより変更になる場合があります。

〈過去の成績〉

◇第2回大会

1回戦 ● 0 vs 5 白河市

◇第3回大会

1回戦 ○ 12 vs 5 西会津
2回戦 ○ 9 vs 5 塙町
3回戦 ○ 10 vs 3 小野町
4回戦 ● 2 vs 9 福島市

◇第4回大会

2回戦 ○ 6 vs 5 白河市
3回戦 ● 0 vs 9 中島村

今大会から会津坂下町ソフトボール代表監督に指名され、遠藤幸喜監督からチームを引き継いだ須佐勝です。

選手たちは1月より週1回の自主練習に励み、また8月には新メンバーも加わり、チームはより一層レベルアップしています。

対戦相手は強豪南会津町チームと決まり、士気も高まってきました。1回戦を勝ち、勢いに乗り上位入賞を目指していきたいと思います。

今回の試合はもちろんのこと、毎週金曜日に坂下南小学校で行っている練習にもぜひお越しただいて、応援いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。



須佐 勝 監督
(桜木町)

会津坂下町チーム選手紹介

コーチ



宮田 稔美
(勝方)

コーチ



賀川 美次
(桜木町)

主 将



中野 健二
(本町)



投 手



藤野 翼
(茶屋町)



大樋 昂
(中開津)



山口 賢
(塔寺)



安齋 淳哉
(福原出身)

捕 手



今井 将也
(塔寺出身)



遠藤 拓夢
(塔寺出身)

内 野 手



塚原 成佳
(福原)



齋藤 崇
(見明)



角山 文昭
(諏訪町)



佐藤 光
(桜木町)



古川 陽平
(新町)



橋谷田大地
(桜木町)



菅井 雄之
(茶屋町)



磯部 耀
(勝方)

外 野 手



高畑 三豊
(津尻)



蓮沼 寿和
(八日沢)



長谷川 敦
(上金沢)

マネージャー



夏井 裕介
(古坂下)

スコアラー



渡辺 舞
(舟渡)



バスで会津坂下町ソフトボールチームを応援に行こう！

大会当日は選手を応援するために、応援バスを運行します。町民の皆さんの力で選手をサポートし、勝利に貢献しましょう！応援参加希望の方は下記事務局までご連絡ください。

▼日 時 10月13日(土) 午前8時 集合出発

▼試合会場 相馬市光陽ソフトボール場

▼締切日 10月12日(金)まで

▼集合場所 中央公民館前駐車場

▼定 員 20名(先着順)